

同窓会 たより



千葉大学大学院
看護学研究科・看護学部同窓会

〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1 TEL 043-222-7171
ホームページ <http://www.n.chiba-u.jp/dousoukai/index.html>

ご挨拶

同窓会会長 岡田 忍 (3期)

五月の爽やかな風がこちよく吹き渡り、新緑がまぶしい今日この頃ですが、同窓会会員の皆様におかれましても、新しい年度を迎え、お元気で活躍のことと思います。

最初に同窓生の皆様に対し、昨年度が名簿の発行年度になっていたにもかかわらず、諸事情により発行がなかったことについて深くお詫び申し上げます。今年度に発行した後は、当初の予定通りオリンピック年の発行となりますので、今後とも便りに同封されている個人票のご返送へのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

昨年度の同窓会企画では、開学当時の病態学の助教授であり、私の恩師でもある中村宣生先生に、国内に4年制の看護学部がごく少数であった頃、どのように講義や実習の準備を整えられていったかについてお話をいただきました。入会手続きの変更により、在校生も準会員として同窓会の行事に参加できるようになりましたが、企画委員長の野崎さんの尽力もありこの企画に初めて在校生が3名参加してくれました。中村先生がお話をされる

ということで遠くから1期の同窓生の参加もありました。中村先生に教えを受けた同窓生と、その同窓生の授業を受けている在校生が同じ場に集う様子は、まさに看護学部の今と昔がつながる瞬間だったと思います。同時にそれを可能にする同窓会という媒体の力を感じ、同窓会の活動を活発にしていかななくてはとの思いを新たにいたしました。

同窓生の皆様も6月20日の同窓会企画、総会には足をお運びいただき、現在の看護学部を是非ご自身の目でご覧になり、看護学部が歩んできた時間を肌で感じて欲しいと願っております。昨年開設した同窓会HPも充実させていきたいと思っておりますので、お時間のあるときはのぞいてみてください。これからも同窓会活動へのご参加・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

2009年度活動目標：

同窓会活動をより一層活性化するために、2009年度の活動目標として以下の3つを提案します。

- ①準会員である在校生の同窓会企画への参加を呼びかける。
- ②ホームページを充実させる。
- ③千葉大学校友会と連携し、幅広い活動が可能となるような環境づくりをする。

ご挨拶

看護学研究科長 正木 治 恵

今年も千葉大学入学生を桜満開の美しいキャンパスで迎えることができました。3月に旅立った卒業生・修了生、そして新たに迎えた新入生、大学も新しい風が吹き始めています。この4月より森前学部長より学部長の任を引き継ぎました正木と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

まず看護学部の近況についてお知らせ致します。この度、大学院看護学研究科の部局化に伴い、全教員が看護学研究科の所属となりました。これは組織上の変更であり、学部教育の内容や位置づけが変わるものではありませんが、より一層本学部ならびに研究科での教育研究活動を充実させるための組織改編になります。

それに伴い、この4月に、「看護学部の目指すところ」に基づき、底力宣言「つなぐ！—看護学の知、絆、礎—」を発信しました。実践と知識を「つなぐ」、学生と教員を「つなぐ」、学部と卒業生を「つなぐ」、看護学部と他学部を「つなぐ」、基礎教育と臨床現場を「つなぐ」、研究者を世界に「つなぐ」、ことによって、それぞれの絆を強め、それぞれの力を生かしていくことで礎を強固にしていくことを目指します。この底力宣言の背景には、本学部の卒業生が量・質ともに充実していることがあげられます。同窓生の皆様が全国また海外でも看護学のパイオニアとして活躍されていることが、何より本学部の特徴であり強みであるからです。

今後は一層同窓生の皆様方との絆を強めていきたいと思っております。皆さんの個々の力が結集し、大きな力となっていきますことを、心より願っております。今後とも何とぞよろしくお願いいたします。

総会が、平成20年7月5日(土)に開催されました。

平成20年度 総会報告

平成20年7月5日(土)15時15分から、看護学部第1講義室にて同窓会総会を開催しました。総会では、会長挨拶の後、運営委員会から20年度より入学書類送付時に入会案内と振込み用紙を同封すること、名簿委員会からは、20年度は名簿の発行を見送り21年度に発行し、それ以降はオリンピック年に発行すること、たより委員会からは同窓会たよりの発送について、企画委員会からは総会前の時間帯に中村先生を招いての企画の報告、ホームページ準備委員会からはホームページ立ち上げの報告があり、会計監査について報告され、承認されました。

平成20年度の役員が選出され、平成20年度の活動方針として「新しい入会システムを軌道にのせるとともに、在校生や若い卒業期の同窓生が同窓会活動に積極的に参加する機会を作り、同窓会活動を活性化していく」と、承認されました。ホームページ委員会を立ち上げ、ホームページの維持管理を行うこと、学部在学中の準会員からの退会申請への手続きの申し合わせ、名簿委員会からは名簿に対する問い合わせへの対応について報告されました。活動予定に対して、平成20年度予算案が審議され、たより委員会の会議費の計上など修正を加え、承認されました。

資料1

平成20年度千葉大学看護学部同窓会 決算報告

項目		予算	決算	予算との比較
収支の部	計	10,204,042	8,986,098	-1,217,944
1.会費	計	8,968,542	8,983,250	-14,708
1) 繰越金		7,778,792	7,778,792	0
2) 新入会員終身会費 (¥12,000×99名分) (学部卒業生74名、修了生25名)		1,188,000	1,188,000	0
3) 利子 (一般会計1,750+1,962+746)		1,750	4,458	-2,708
4) 寄付		0	12,000	-12,000
2.名簿委員会	計	1,232,000	2,848	-1,229,152
1) 名簿代振込		1,232,000	2,200	-1,229,800
2) 寄付		0	0	0
3) 利子 (名簿振込用通帳2+406+240)		0	648	-648
3.企画委員会	計	3,500	0	-3,500
1) 記念誌代		3,500	0	-3,500

支出の部	計	10,036,042	8,986,098	-1,049,944
1.運営委員会	計	341,000	297,609	-43,391
1) 会議費 (交通費・茶菓子)		30,000	14,907	-15,093
2) 郵送費 (事務連絡通信費・個人票返送料)		200,000	182,925	-17,075
3) 人件費 (総会アルバイト)		10,000	9,500	-500
4) 渉外費 (総会茶菓子・卒業式花束・校友会会費)		100,000	88,435	-11,565
5) 雑費 (事務用品)		1,000	1,842	842
2.企画委員会	計	10,000	17,200	7,200
1) 会議費・雑費		9,000	7,200	-1,800
2) 記念誌		1,000	0	-1,000
3) 渉外費 (総会謝金)		0	10,000	10,000
3.名簿委員会	計	1,150,000	640,824	-509,176
1) 名簿作成費		0	639,450	639,450
2) 名簿会議費・雑費		1,150,000	1,374	-1,148,626
4.たより委員会	計	526,000	513,726	-12,274
1) 印刷費 (たより発送・振込手数料を含む)		520,000	513,726	-6,274
2) 雑費 (通信費)		6,000	0	-6,000
5.ホームページ委員会	計	615,000	365,400	-249,600
1) ホームページ作成・更新費		600,000	365,400	-234,600
2) 会議費		10,000	0	-10,000
3) 雑費		5,000	0	-5,000
6.予備費	計	7,394,042	7,151,339	-242,703
1) 定期預金①			1,500,000	
2) 定期預金②			4,119,000	
3) 普通預金			1,401,056	
4) 30周年記念基金			131,283	

平成20年度 千葉大学看護学部同窓会の会計監査を実施した結果、収支ともに正当であることを認めます。

平成21年4月9日 監査

和佳 淑子 (和佳)
小川 純子 (小川)

平成21年度 総会議案

今年度で、千葉大学看護学部同窓会は、正会員に31期卒業生を迎えました。今後のますますの発展のため、礎の確立に向けた会員相互のつながりを強めたいと考え、平成21年度の活動方針は「①準会員である在校生の同窓会企画への参加を呼びかける。②ホームページを充実させる。③千葉大学校友会と連携し、幅広い活動が可能となるような環境づくりをする」を提案します。決算報告書は資料1に、予算案は資料2に示します。また、新役員案は、資料3に示しました。

評議員会から継続して会長として岡田忍氏を推薦します。また、副会長に引き続き眞嶋朋子氏と大月恵理子氏を推薦します。

今後は、同窓会の管理や内容の充実を検討し、また、母校に足を運んでいただけるような、魅力ある企画を考えたいと思います。

資料2

平成21年度 予算案

収入の部	計	9,398,839	支出の部	計	9,398,839
1.会費	計	8,331,339	1.運営委員会	計	327,000
1) 繰越金		7,151,339	1) 会議費		15,000
2) 新入会員終身会費(¥12,000×98名分) (学部卒業生81名、修了生17名)		1,176,000	2) 郵送費		200,000
3) 利子(一般会計普通預金)		4,000	3) 人件費		10,000
2.企画	計	3,500	4) 渉外費		100,000
1) 記念誌代		3,500	5) 雑費		18,000
3.名簿委員会	計	1,064,000	2.企画委員会	計	18,000
1) 名簿購入見込(¥2,800×380名)		1,064,000	1) 会議費・雑費		7,000
			2) 記念誌		1,000
			3) 渉外費(総会謝金)		10,000
			3.名簿委員会	計	1,730,719
			1) 初期登録費用		554,925
			2) 督促はがき印刷発送		92,698
			3) 名簿作成及び発送		979,146
			4) データ渡し・投下		19,950
			5) メンテナンス保守契約		84,000
			4.たより委員会	計	705,250
			1) 印刷費		704,250
			2) 雑費		1,000
			5.ホームページ委員会	計	606,000
			1) ホームページ更新費		600,000
			2) 会議費		1,000
			3) 雑費		5,000
			6.次年度への繰越金	計	6,011,870

平成21年度 同窓会総会のご案内

盛夏の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。昨年度より新入学時に入会勧誘することとなりました。在学生にとっても若い同窓生にとっても魅力ある同窓会となるため、今まで以上に多くの皆様のご参加、ご意見をお待ちしております。

日時 平成21年6月20日(土)
15時15分頃(同窓会企画終了後)～16時15分

会場 看護学部 第1講義室(2階)
千葉市中央区亥鼻1-8-1
*場所は、看護学部管理棟正面玄関等、各入り口に掲示します。

内容 平成20年度事業報告、決算報告、平成21年度役員選出、活動方針、予算案、名簿委託業者の変更について、ホームページについて、その他
*総会に先立ち、企画委員会主催の座談会があります。

***総会出欠に関しまして、同封のはがきにご記入の上、ご返送ください。**

*総会出欠の締め切り：**平成21年6月18日までに返送してください。**

<託児の開催について>

同窓会企画および総会開催中(12:30～17:00)、希望があれば、アルバイト学生(看護学部生)による託児を行う予定です。ご希望の方は、同封のはがきに必要事項をご記入の上、ご返送ください。料金は無料ですが、申し込み後にご都合が悪くなられた場合は、前日の6月19日(金)までに下記の係までご連絡ください。なお、同日のおやつやお気に入りの玩具などがあればお持ちください。

係：谷本(10期) 連絡先：043-226-2426

資料3 平成21年度 千葉大学看護学部同窓会 新役員案

会長 岡田 忍(3) 副会長 眞嶋朋子(5)、大月恵理子(6)

理事(評議員)

()は卒業期

1期	伊藤隆子	12期	末永香	今村美葉	23期	榊原理恵子	長谷川智子	
2期	中村伸枝	田中裕二	河部房子		24期	山田たづさ	山下美緒	
3期	岡田忍		13期	江幡智栄	末永由理		細野陽子	
4期	島田尚江		14期	山本育子	石橋みゆき	25期	関口明子	小枝加奈子
5期	酒井郁子	本田彰子	15期	大塚千春	前原邦江	26期	中村恵美	内海加奈子
6期	児玉三枝子	遠藤恵子	16期	新井典子	柴田純子	27期	国原健史	遠藤朋子
7期	亀崎路子	村瀬智子	17期	北島美奈	小野真希子	28期	萱野さと美	宮川祐子
8期	山倉義典	湯浅美千代	18期	神津美佳	藤沢陽子	29期	松岡大樹	大島馨子
9期	横田まゆみ	荻野雅	19期	藤原良子	前田由起子	30期	倉田直樹	馬場彩子
	林ひろみ		20期	長瀬明日香	渡邊美和	31期	屋久裕介	吉田真美
10期	荒木暁子	黒田久美子	21期	渡邊礼子	菅谷綾子	修了生	本田智子	
11期	嶋澤順子	杉田由加里	22期	高橋良幸	山下亮子			

監事 和住淑子(10) 小川純子(15)

幹事(会計) 大井紅菜(22) 岩瀬靖子(21) 鈴木明子(12)



同窓生のための学びの場情報

ちょっと学問的な刺激を受けたくになったら…

4月からの大学院看護学研究科の部局化に伴い、底力宣言「つなぐ！ー看護学の知、絆、礎ー」が教職員のスローガンとして掲げられました。これを受け、今号では実践と知識をつなぐ場として本学から新たに発信された学会や、同窓生と大学をつなぐ学びの場に関する情報をまとめてお伝えしようということになりました。日々の実践に行き詰った時、日常と異なる刺激を受けたくなった時、これらの情報を活用していただけたら…と思います。

◆基礎看護学教育研究分野

基礎看護学教育研究分野では、当分野に在籍する大学院生を対象としたゼミを学外の方にも公開しています。内容は、大学院生を中心に分野構成員が取り組んでいる研究に関する研究討議です。この研究討議の中で、看護学の発展に貢献する看護学研究とはどういうものか、看護学はどのように発展していくのか、科学一般において看護学は何をその特質とするのかについて意見交換し、理解を深めています。

開催日時は原則として第3土曜日、10時～16時、場所は基礎看護実習室（またはセミナー室1）です。

興味のある方、参加希望の方は、担当：河部（後期課程2年 fusa@graduate.chiba-u.jp）、または基礎看護学第1研究室（043-226-2387）までご連絡ください。

◆看護教育学教育研究分野 —日本看護教育学学会定例会のご案内—

日本看護教育学学会は、看護教育学の発展を図り、広く知識の交流を深めることを目的に、千葉大学看護学部看護教育学教育研究分野に拠点を置いて活動を進めております。主な活動として、年1回の学術集会と月1回の定例会を開催しております。

定例会は、学生や新人看護師などの教育を理解するための研究や看護学の教授活動に関する研究、看護職者の職業的発達支援に関する研究など、看護教育学に関するあらゆるテーマを取り上げます。また、研究計画の発表、学会発表の予演、国内外の看護教育に関する報告など、形式も様々です。1つのテーマに焦点を絞ったミニシンポジウムを行うこともあります。

看護教育学を取り巻く複雑な内容について意見を交換し情報を共有する時間は、参加者すべてに新たな示唆をもたらし、元気を与えてくれています。

定例会は、毎月第4土曜日の14時から16時、千葉大学看護学部看護教育学教育研究分野にて開催しております。看護教育学に関心をお持ちの方はもちろん、職業的発達を望むすべての看護職者の皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

なお、開催日などの詳細については、お電話かe-mailにてお問い合わせください。

日本看護教育学学会事務局 Tel. 043-226-2397 e-mail jasne-office@umin.ac.jp

◆病態学教育研究分野

ゼミでは、各々の研究テーマに沿った海外文献の抄読などを行います。現在大学院生が取り組んでいるテーマは、「ゴマ油を用いた口腔ケア」「ストレス対処としての副交感神経刺激と免疫反応」「医療関連感染サーベイランスシステムの構築」の3つです。感染防止や免疫等に興味のある方はぜひご参加下さい。自分の研究テーマの持ち込みも歓迎です。今後は親睦を図る目的も兼ねて、宿泊ゼミも計画しています。

開催日および詳細については、お電話にてお問い合わせ、もしくはホームページをご覧ください。

病態学教育研究分野 Tel.043-226-2405 <http://www.n.chiba-u.jp/pathobiology/index.html>

◆母性看護学教育研究分野

1. 母性看護学教育研究分野同窓会

母性の同窓会を年2回、学内で開催しています。ご参加お待ちしております。

1) 春の講演会「産科医不足時代の助産師教育」看護実践研究指導センター 大室律子先生

日 時：平成21年5月23日（土）15：30～16：30 場 所：千葉大学看護学部 第2講義室

連絡先：母性看護学教育研究分野 FAX：043-226-2414

2) 秋の研究・活動報告会

同窓生が日頃の実践活動や研究成果を報告します。茶話会もあります。

日 時：平成21年10月（土曜日の午後の予定） 場 所：千葉大学看護学部内

詳細はホームページをご覧ください。 <http://square.umin.ac.jp/~c-bosei/sub6.html>

2. 抄読会

英語の論文を輪読します。大学院受験を考えている方、最近のトピックスについて意見交換してみたい方、お気軽に

ご参加ください。日程・場所はホームページをご覧ください。

<http://square.umin.ac.jp/~c-bosei/sub5.html> 連絡先：抄読会係 E-mail：shoudokukai@hotmail.com

学術集会で会いましょう。

- *第11回日本母性看護学会学術集会 会長 森恵美（千葉大学看護学部教授）
会期：平成21年6月20日（土） 会場：千葉大学けやき会館 <http://www.mcn.ac.jp/bosei/newpage9.htm>
- *第50回日本母性衛生学会学術集会 会長 前原澄子（千葉大学名誉教授）
会期：平成21年9月27日（日）～28日（月） 会場：パシフィコ横浜 <http://www.bosei-eisei.org>
- *第29回日本看護科学学会学術集会 会長 森恵美（千葉大学看護学部教授）
会期：平成21年11月27日（金）～28日（土） 会場：幕張メッセ <http://www.jans29.com>

◆小児看護学教育研究分野

教員、修了生、卒業生が中心となり、毎月「小児看護勉強会」を行っております。これは、卒業生や修了生、近隣の病院の看護師の皆さまからの臨床における看護実践報告や、教員、大学院生の大学院生の研究に関する知見、または海外研修報告などの発表、ディスカッションを通して、小児看護学における新しい知見を深め、共有することを目的としたものです。原則として毎月第二月曜日の18時～19時30分、学部内セミナー室にて行っております。ご興味のある方、参加をご希望の方は、小児看護学教育研究分野 043-226-2418（直通）までご連絡下さい。

なお本分野では、小児がんの看護に焦点を当てた勉強会も行っております。事例を扱うため、セミクローズドとさせていただきますが、ご関心がおありの方は上記と同じ連絡先までお問い合わせ下さい。

◆成人看護学教育研究分野

平成21年度の抄読会を下記の日程で予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。

【日程】 ①4月23日（木）、②5月21日（木）、③6月18日（木）、④7月16日（木）

⑤10月22日（木）、⑥11月12日（木）、⑦1月7日（木）、⑧3月4日（木）

【時間】 18：00～19：30 【場所】 千葉大学大学院看護学研究科成人看護学第1研究室（326）

【方法と内容】 1回につき担当者3名が発表する。担当者が選んだ最新トピックスの文献（英文・和文どちらでも可）について発表を20分、ディスカッションを10分行う。

【問い合わせ先】成人看護学教育研究分野（助教室）Tel：043-226-2422、Fax：043-226-2423

◆精神看護学教育研究分野

毎週金曜日の午後に、精神看護研究室にて研究ゼミを行っております。ここでは、各自の研究の進行状況を発表したり、研究を進めるにあたっての悩みや課題について意見を交換しています。様々な臨床の看護実践や研究を行った経験のある者同士が本気でディスカッションするので、精神看護や研究についての知識が豊かになったり、新たな視点を得ることができます。

この他、「玄鼻精神看護の会 うりんぼう」という会を毎月土曜日の午後に開催しております。場所は精神看護実習室です。これは、精神障害をもつ方や地域の方とともに話し合いや料理教室などの活動を行いながら、地域で生活することについて楽しく考える会です。日頃の悩みについて相談する企画のときもあり、人生経験豊かな参加者の方々から柔軟かつ鋭い意見がもらえます。

連絡先 助教室 TEL 043-226-2432 FAX 043-226-2433

文部科学省 社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム 委託事業 「訪問看護師として再就職したい看護職者を支援する学び直しプログラム」のお知らせ

期 間：2009年9月1日～2009年12月11日

場 所：千葉大学看護学部（但し実習を除く）

費 用：30,000円（テキスト代、研修費を含む）および実習関連保険料、交通費等。

受講申込：応募用紙に必要事項を明記の上、下記まで郵送もしくはメールにてお送り下さい。

訪問看護師として再就職したい看護職者を支援する学び直しプログラム開発事務担当

FAX：043-226-2778 E-MAIL：manabi-homon@office.chiba-u.jp

U R L：http://www.n.chiba-u.jp/manabi/

締め切り：平成21年5月29日（金）必着

応募書類並びに面接にて選考を行い、受講者を決定いたします。



平成20年度 同窓会企画報告

日 時：平成20年7月5日(土) 13:00～15:00

テ ー マ：

看護学部今昔：進み続ける看護学部・わたし達
—同窓会を通じてつながろう—

企画内容：卒業生および在学生在が有機的にネットワークを構築することのできる場・組織となり、同窓会のみならず千葉大学看護学部の発展を目指すということを今回のねらいとしました。

そこで、入会制度の変更により準会員となった在在学生にも参加を呼びかけました。

第1部では、「中村宣生先生とともに語る 看護学部の今昔」と題し、病態学の授業を担当されていた中村宣生先生をお招きし、看護学部開設当時のいきさつや教育内容についてご講演いただきました。中村先生のお話を是非聞きたいという遠方からの会員の参加もあり好評でした。

第2部では、「お互いに色々なことを知り合おう 看護学部は資源の宝庫」というテーマで、6,7名のグループに分かれ、お互いに聞きたいトピックスを自由に出してもらい、談話していただきました。在在学生も卒業生に実習のことや進路のことなど相談していました。どのグループにおいても活発な交流がみられました。

参加者内訳

1期	2期	3期	4期	7期	8期	11期	13期	18期	19期	23期	学部4年	不明	計
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3	7	21

参加者アンケート結果 (参加者数21名 アンケート回収数12名)

	非常に満足	満足	回答なし
テーマ	5	4	3
内容	6	4	2
進行	5	5	2



参加者からは「このような在在学生および卒業生が交流できる機会が活性化していけばと思う、次回は同期生にも声をかけてみる」という感想が聞かれました。また、初めて参加した在在学生からは、「千葉大学看護学部の歴史を知ることができた」「進路のことや実習の悩みを卒業生に相談できて良かった」という声が聞かれました。次回は、より多くの在在学生・卒業生が参加してくださることをお待ちしております。最後になりますが、企画に参加していただき、また、当日の運営にご協力いただきました皆様にあらためてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

企画委員会一同

平成21年度 千葉大学看護学部 同窓会企画

「高齢者の健康増進 ～ QOL-Promotion ～」

平成14年3月に千葉大学看護学部を定年退官なされた



幻の最終講義 でおなじみの

野尻雅美先生

を講師にお招きします。

千葉大学を定年退官した後、桜美林大学大学院老年学教授を定年退任し、現在は介護老人保健施設ヴィラフォーレスタ（森の家）の施設長を務めながら、QOL Promotionを実践しています。

桜美林大学大学院に移ってからの研究テーマは高齢者の健康論となりました。WHOの健康の定義は、これまでの3次元にSpiritualityの次元を加えることになりそうで、そうなるにより複雑になり解釈がますます難解となります。そこで私は「健康とはQOLなり」と独断と偏見で定義しました。その結果から、QOLなる抽象概念を視覚化することができ、QOLの共通概念化も可能になったと思います。桜美林の院生との共同研究にて明らかになった健康な人のSpiritualityについても、QOLと関連づけてお話ししたいと思います。

高齢者のHealth Promotionに限界があることより、高齢者にはQOL Promotionを推進するしかないと考えています。

この度、元学生・元院生方に再びこの高齢者の主張を聞いていただけそうで、本当に楽しみです。

by 野尻雅美先生

日時：平成21年6月20日（土）

13：00～14：00講演／14：10～15：00懇談

会場：千葉大学看護学部（場所は当日掲示予定）



急激な高齢化社会の進行により、臨床現場で働く同窓生のみならず、高齢者と接する機会は増加しています。あるいはご自身のご両親の介護をされている同窓生もいらっしゃるのではないのでしょうか。今回の企画が、高齢者にとっての健康とは何なのかを考え直すよい機会になることを願いつつ、

皆様のご来場を、お待ちしております。（企画委員一同）

個人票の返送と記入について

オリンピック開催年ごと（4年ごと）に名簿を発行することになっておりましたが、昨年度は諸事情のため発行することができませんでした。会員の皆さまに大変ご迷惑をおかけしましたこと、謹んでお詫び申し上げます。

つきましては、今年度名簿を作成・発行する予定であります。なお、個人票の返送による会員データ管理は、毎年継続して行います。お手数をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

個人票の返送のお願い

個人票はすべての会員の方が返送してください。

個人票は登録いただいているデータを印刷してお手元にお届けいたしております。個人票は、同窓会からのあらゆる連絡（たよりの発行、名簿の発送など）のための住所のもととなります。さらに、皆さまから返送された個人票の情報を元に、看護学部卒業生の現在の就業状況を統計的に把握し、「千葉大学看護学部要覧」に掲載しています。これは、看護学部卒業生の現在の活動状況を知る重要かつ唯一の資料となっております。住所変更や名簿購入希望の有無にかかわらず、必ず返送くださるようお願い申し上げます。また、すでに住所変更をはがきで通知されている方も、必ず返送いただきますよう重ねてお願いいたします。

個人票は、返信用の「確認はがき」に現在登録してある情報が印字されております。変更・訂正がある場合は、印字の下の空白部分にご記入いただき、ご返送いただくようになりました。

個人票記入の手引き

- ☆ ご自分の個人票データについて、変更のある場合は、印字の下の空白部分に修正内容をご記入ください。
- ☆ 勤務形態、設置主体、職種、職位は、連絡カードのコード表（コード表は、下記にもあります）から番号を選択し数字を記入してください。該当するものがない場合には、具体的に記してください。
- ☆ 「就労の有無」については、現在就業している方は「有」、就業していない方は「無」とご記入ください。
- ☆ 勤務を続けたまま学生をされている方（科目等履修も含む）は、勤務先と学校名（在学中）の両方を「勤務先」の欄にご記入ください。
- ☆ 最終学歴は、学位を修得済みの内容のみ、お書きください。
- ☆ 現住所で連絡が取れないとのために、帰省先の住所をお尋ねしております。
- ☆ 近況報告について、ご記入いただいてもたよりへの掲載を希望されない方は、右下のチェック欄にチェックしてください。
- ☆ 確認はがきを切り取り、連絡カードの貼付欄に記入面を表にしてしっかりと貼り付け、同封の個人情報保護シールを上貼して情報をカバーし、ご返送ください。

[コード表]

勤務形態	1. 正職員 2. 臨時職員（非常勤、パートタイマーなど） 3. 休暇・休業中
設置主体	1. 国立 2. 都道府県 3. 市町村 4. 公益団体 5. 学校法人 6. 医療法人 7. 個人 8. 会社
職種	1. 看護師 2. 保健師 3. 助産師 4. 養護教諭 5. 看護教育職 6. 研究職 7. 一般職(看護職以外)
職位	1. 非管理職：一般看護職員、一般専任教員、助教、助手 など 2. 中間管理職：婦長、主任、市町村等の係長、助教授、講師 など 3. 管理職：看護部長、副看護部長、教務主任、市町村等の課長、教授 など

個人票返送の締め切り

平成21年8月末日までに返送してください。それ以降にご返送された情報については、名簿に反映されないことがあります。

※総会に出席される方は、6月18日までに返送ください。



名簿申し込みのご案内

名簿の購入をご希望の方は、下記の通り申し込んでください。なお、名簿の発行は11月末頃を予定しております。

1. 名簿の代金について

名簿は1冊**2,800円**です。同窓生増加に伴う名簿の頁数増量のため、やむを得ず代金を上げさせていただきました。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

2. 申し込み方法について

同封の振込用紙を用いて、**平成21年8月末日まで**に代金(2,800円)を振り込んでください。なお、手数料はご本人負担となりますのでご了承ください。

ゆうちょ銀行口座番号：東京00190-7-568270
加入者：千葉大学看護学部同窓会名簿委員会

3. せっかく代金を振り込まれても、以下の場合は寄附金として処理されますので、ご注意ください。

- 1) 複数冊の名簿代を振り込まれた場合；名簿の購入は**お一人一冊**に限られています。
- 2) 8月末日を過ぎて代金を振り込まれた場合；名簿は、申し込み期限(8月末日)で、印刷部数を確認し、発注いたします。したがって、期限を過ぎて振り込まれたお金は、やむを得ず寄附金となります。

看護学部同窓会ホームページ開設のお知らせ

千葉大学看護学部同窓会のホームページがオープンしました！

同窓会の活動紹介や手続き用フォームなどを掲載しています。同窓会からのお知らせは新着情報をご覧ください。同窓生の皆様からの投稿もお待ちしております。

ホームページアドレス <http://www.n.chiba-u.jp/dousoukai/index.html>

(看護学部のホームページからも入れます。)



平成21年度千葉大学大学院看護学研究科説明会案内

— 博士前期・後期課程及び修士課程対象 —

日 時：平成21年6月27日(土) 集合時間12:50, 開催時間13:00

場 所：千葉大学看護学部 講義・実習室(2階)

内 容：研究科の概要と特色, カリキュラムの説明, 大学院生からのメッセージ
教育研究分野・領域別質問コーナー, 大学院生との交流

お問い合わせ・お申込み先：

〒260-8672 千葉市中央区亥鼻1-8-1 看護学部大学院担当

TEL 043-226-2450, FAX 043-226-2382 Eメール：tae5667@office.chiba-u.jp

千葉大学看護学部ホームページ：<http://www.n.chiba-u.jp/>

参加を希望される方は、平成21年6月22日(月)17:00までに、お名前・ご住所・電話番号・Eメール・決定していれば志望教育研究分野を記載し、「大学院説明会参加希望」と明記の上、ハガキ、FAX, Eメール等でお申込み下さい。

平成21年度 千葉大学大学院看護学研究科 教員紹介

専攻	講座	教育研究分野等	教 授	准教授	講 師	助 教	技術職員 特任教員	
看護学専攻	基礎看護学	基礎看護学	山本 利江*		斉藤しのぶ*	植田 彩* 丸茂美智子*		
		看護教育学	舟島なをみ	中山登志子*			菊地 佳子*	
		機能・代謝学	山田 重行	田中 裕二*		藤田 水穂		
		病 態 学	岡田 忍*			鈴木 明子*	西尾 淳子	
	母子看護学	母性看護学	森 恵美*			前原 邦江*	森田亜希子* 小澤 治美* 前川 智子*	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">大学院G P</div> (特任教員) 白井いづみ* 松田 直正* <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">がんプロ</div> (特任講師) 田崎 牧子* <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現代G P</div> (特任准教授) 井出 成美*
		小児看護学	中村 伸枝*			佐藤 奈保*	三瀬 尚子* 沖 奈津子*	
	成人・老人看護学	成人看護学	眞嶋 朋子*	増島麻里子*			岡本 明美* 浅井 潤子* 渡邊 美和*	
		老人看護学	正木 治恵*	谷本真理子*			田所 良之* 高橋 良幸* 鳥田美紀代*	
		精神看護学	岩崎 弥生	近藤 浩子*			東本 裕美* 小宮 浩美* 山田 洋	
	地域看護学	地域看護学	宮崎美砂子*	佐藤 紀子*			岩瀬 靖子* 飯野 理恵* 渡邊 礼子*	
		訪問看護学				伊藤 隆子*	辻村真由子*	
		保 健 学	北池 正			山本 武志		
	看護システム管理学専攻	看護システム管理学	病院看護学 システム管理学	手島 恵	永野みどり*			
地域看護学 システム管理学			吉本 照子	緒方 泰子			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">社会人学び直し</div>	
ケア施設看護学 システム管理学			酒井 郁子*				飯田貴映子	
研究指導センター 附属看護実践	ケア開発研究部			黒田久美子*				
	政策・教育開発研究部	大室 律子	和住 淑子*	赤沼 智子				
	認定看護教育課程 (乳がん看護分野)	(特任講師) 阿部 恭子* (特任助教) 金澤麻衣子 (特任研究員) 張 平平*						

*は正会員